



6月もんもんちゃん家の おはなし



3号 2018/06/22

もんもん保育園 高野 洋奈

本格的な梅雨の時期ですね、朝晩の寒暖差もあり体調を崩してはいませんか。曇りや雨が続きと、少し憂鬱になったりしますが、子どもたちは雨が降ると、「あめ～、あめ」とベランダに出て、嬉しそうに雨の音や匂い、手に当たる感触を味わっていました。幼児はカップをきて、カップに当たる音を体で感じていました。園庭に「バケツ」や「おけ」を用意して30分後にまた見に来よう！と30分で容器に雨水がどれくらい溜まるのかも楽しんでいました。

ある幼児クラスの男の子のお父さんから、質問がありました！

Q：休日、子どもとどれくらい、どこで遊んでいますか？

(休日、いつも一緒に過ごしているんですが、どのくらい遊べばいいのか、他の皆さんはどのくらい子どもを遊ばせているのか知りたいです)

A：みなさんに聞いてみました！

5歳児 女児 (母より)

・土曜：午前中は習い事があるので、昼食後から夕方まで公園で遊ぶことが多いです。
・日曜：10時～16時 公園・川・吾妻山・友達の家・江の島水族館等、長時間外で過ごします。(子どもは自然の中が一番良い表情をして遊んでいると感じます。おススメです！)

1歳児 男児 (父より)

・休日はお母さんを休ませてあげたいので、息子と一緒に2人で電車を見にお散歩に出かけたり、駅に行ったり、江の島に出かけたりしています。2～3時間程度だと思います。

3歳児 1歳児 女児 (母より)

・午前中は1時間～1時間半公園で遊んだり、ららぽーとやオリンピック(トイザラス)に行きます。お父さんが休みだと午前中から4～5時間は遊びに出かけます。
・午後は買い物に出かけたりします。午後は休みたいですね。

5歳児・3歳児 男児 (父より)

・休日は私が仕事なので、平日の仕事後に遊ぶ時間を作っています。
・商業施設に出かけることもあります。2時間程度、買い物をしたり、遊ぶ場所があるのでそこで遊んでいます。祖父母の力も借りて出かけています。

小2・2歳児 男児 (母より)

・午前中、兄の習い事に連れて行くので、その時に外で遊んでいます。2時間半程度です。昼食、お昼寝後に16時～17時までお散歩にいきます。
・習い事に行かない日は午前中3時間ほど、公園で遊び、昼食、お昼寝後に近隣散歩にいきます。夕方はおじいちゃんが連れて行ってくれるので暗くなるまで帰ってきませんね。

2歳児 男児 (母より)

・午前中、公園やお散歩で2時間くらい出かけます。昼食を食べて、お昼寝後にまた1時間くらい遊びにいきます。午後は祖父母が遊びに連れて行ってくれるんです。

3歳児 男児 (父より)

・土曜か日曜のどちらかで合計3～4時間、どこかには出かけます。先日は総合公園に行ってきました。キャンプもしたり、畑もあるので畑に行ったりもしています。

ご協力頂いた保護者の皆様
有難うございました！



今回のテーマ 「子どもの ウソ ホント どう見分けるの？」

先日、子どもが「保育園で誰とも遊んでいない」、「いつも1人である」と言っていますが、保育園で1人であることが多いのでしょうか。という相談がありました。言葉が話せるようになると、子どもが話していること。「これって、本当なの？」と思うことはありませんか。だからと言って、最初から「ウソでしょ」とも、思いたくないですね。

○2歳児になると様々な覚えた言葉を使い始めます

・本当に自分が体験したこと、保育士が話したこと、面白い言葉の語呂や友達にポロツと話した言葉で反応が良かったこと、意味も分からず、ことばの音を楽しんでいます。ことばを通して人とコミュニケーションを取る楽しさを学びます。

・この時期から「ん？ほんと？」と思うことも話始めます。この年齢ならば、空想の世界の話なのか、実体験を伝えようとしているのか、判断するのが難しい場合もありますね。

○子どもはウソもつきます

・幼児になると、知恵がついてきます。自分が不利になると思うことは、なかなか言いません。

言わないこともあります。よく、幼児の喧嘩で1人に「どうしたの？」と聞くと、自分が先に手を出していても、やられたことだけを話します。そして、もう1人にも同じ質問をすると、この状況が見えてくるのが、よくあります。

・年長にもなると、子どもによってはやったことでも、絶対に、「やってない！」と言う子もいます。その子なりの思いや考えがあって、謝りたくないという気持ちが芽生え、素直になれず自分でやったことを認めたくないと思うようです。

しかし、これはサインです！

・本当は素直に「ごめんね」と言ってその友達と仲良く過ごしたいんです。

そんな時は子どもの心が「自分の存在を認めて欲しい」「不安定になった気持ちを受け入れて欲しい」「寂しい」「大好きって言って欲しい」と叫んでいる時です。サインを受け止めてしっかりぎゅ〜と抱っこをしてあげて欲しいです。「ママ or パパ の大好きな〇〇ちゃん。宝物の〇〇ちゃん。」とギューと抱きしめます。それから、「ママ or パパ の大好きな〇〇ちゃん、ちゃんと本当のこと、教えて」と膝の上に載せたまま、「何があったの？」と改めて聞いていくと素直に本当のことを話し謝ることもできるんです。大人も同じですね、心に余裕がないと人に優しく、親切にはできにくいものです。



そしてもうひとつのサインはウソについて心配をさせ、気を引くウソです。

明らかにそんなはずはないんだけど…と感じる時は「自分の方を見て欲しい」のサインでもあります。最近、よく関わっているんだけど…と思う時は子どもに聞いてみるのも1つだと思いますよ。「抱っこ足りてる？」「ママ や パパと何して遊びたい？」と子どものリクエストを聞いてもいいと思います。

質問受け付けています！

子育ては1人でするものではありません。皆さんからの知恵を借りたり、保育士の知識をふんだんに活用してください。こどもと一緒に、私たちも日々成長だと思っています。完璧な人間はいませんよね。質問はノートに記入頂くか、又は高野に話しかけて頂く、子どもの靴箱上のご意見ボックスに入れて頂く、保育士に声をかけて頂く等、どのような方法でも良いので質問を頂けると嬉しいです。